

グラフ **みんなの県政**
愛と繁栄の富山県

No.5 昭和50年

◆表紙

富山県の中央を流れる大河川〈神通川〉もその中程の細入村を通るころは 実に見事な峡谷美を見せ 四季を通じて 人々の心なごむ名所となっている

ごあいさつ

本州第一位の自然環境を残す富山県は、この環境を活かして「住みよい富山県をつくる総合計画」の実現に邁進しております。私は「愛と繁栄の県政」を推進しておりますが、今年、人間優先の考え方を貫きながら特にきめの細かい県民生活の安定施策と、清潔で能率的な行政の遂行、そして資源を有効に利用するために、物を大切にす運動などをいたしたいと考えております。県民各位の大きな理解と協力を得たく、ここに一冊のグラフを編さんするにあたり一言ごあいさつを申し上げます。

富山県知事 中田幸吉



中田知事を先頭にサイクリングロード開通

愛と繁栄

住みよい富山県をつくる



富山総合庁舎の東側に49年7月10日オープンした教育文化会館（左は教育棟・右は文化棟）

※ 誰でも・どこでも・いつでも・何でも —生涯教育を—

県民が生涯にわたって、その余暇を教養・芸術・趣味など、文化の創造に参加することにより人間としての生きがいを求める生活。そうしたことの実現のための学習の機会をより多く提供しようという「生涯教育の場」の充実は次第に高まっている。

集める教育から届ける教育へ、拠点学習から各地域への拡大をすすめる生涯教育に大きな期待が寄せられている。

※物を大切にしよう

資源の乏しい日本にあって、その浪費を防ぎ、ひいては県民の生活安定のためにも節約意識を高揚しながらの物価対策、消費者保護対策に県民の大きな理解と協力が望まれている。



動く消費生活センター〈明るい暮らし号〉は県内各地を走り 新しい消費のあり方を相談してくれる

✧ 高福祉県 富山に

老人に暖い手を、心身障害者の社会復帰、恵まれない人たちに愛の力をと、高福祉県をめざす富山県は、ますますその充実度を深めている。

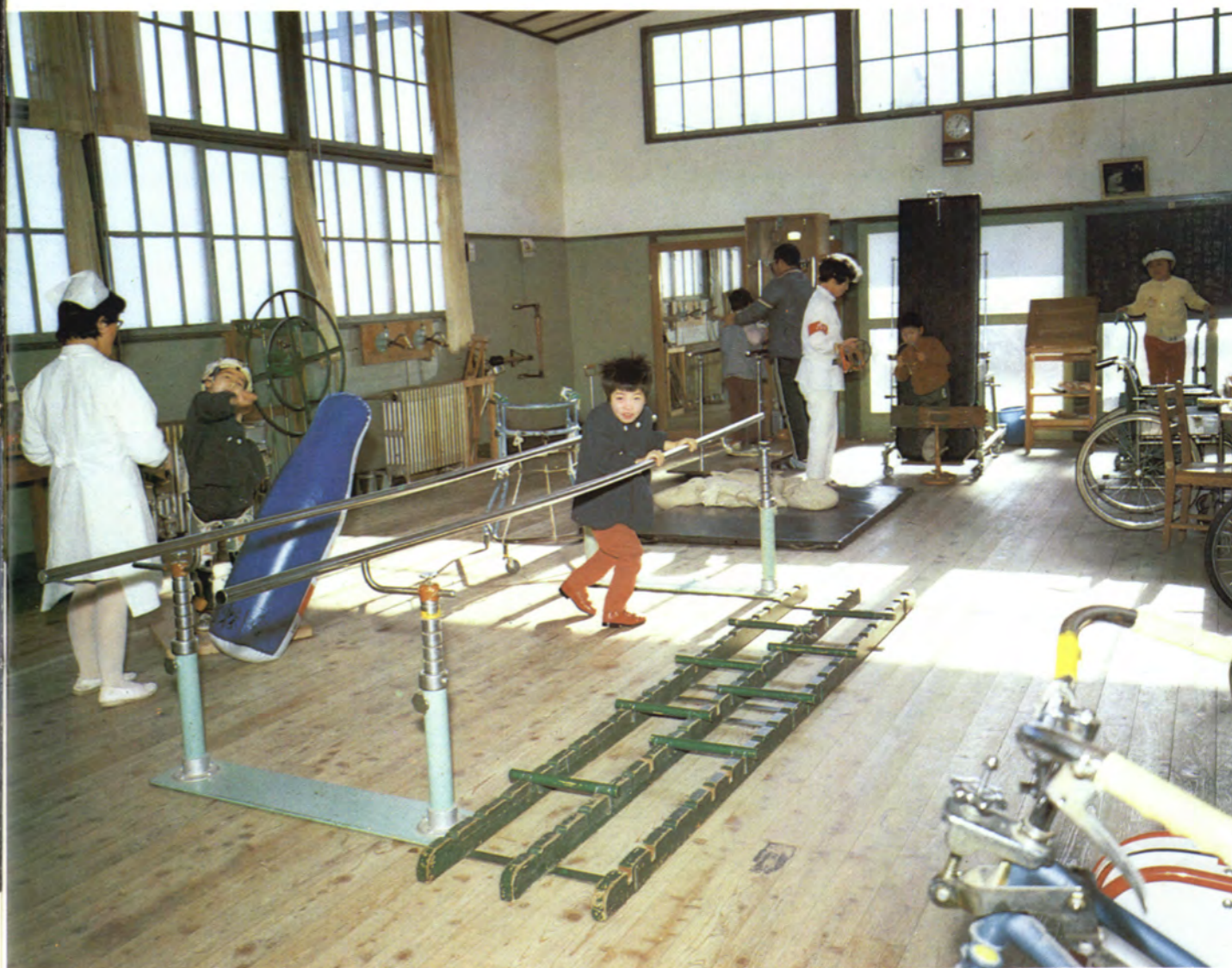
身障者(児)の総合リハビリテーションとしての社会福祉総合センターも着工の運びになるなど県民の期待は着々と実行に移されている。



軽費老人ホームも建ち にぎやかになった流杉老人ホームで「60の手習い」さかん



たとえこの身は不自由でもスポーツを通じて明るい日々をと



懸命にからだの機能訓練にいそしむ—高志学園—



医科薬科大学開校が決まり一段と熱の入る総合衛生学院の実習



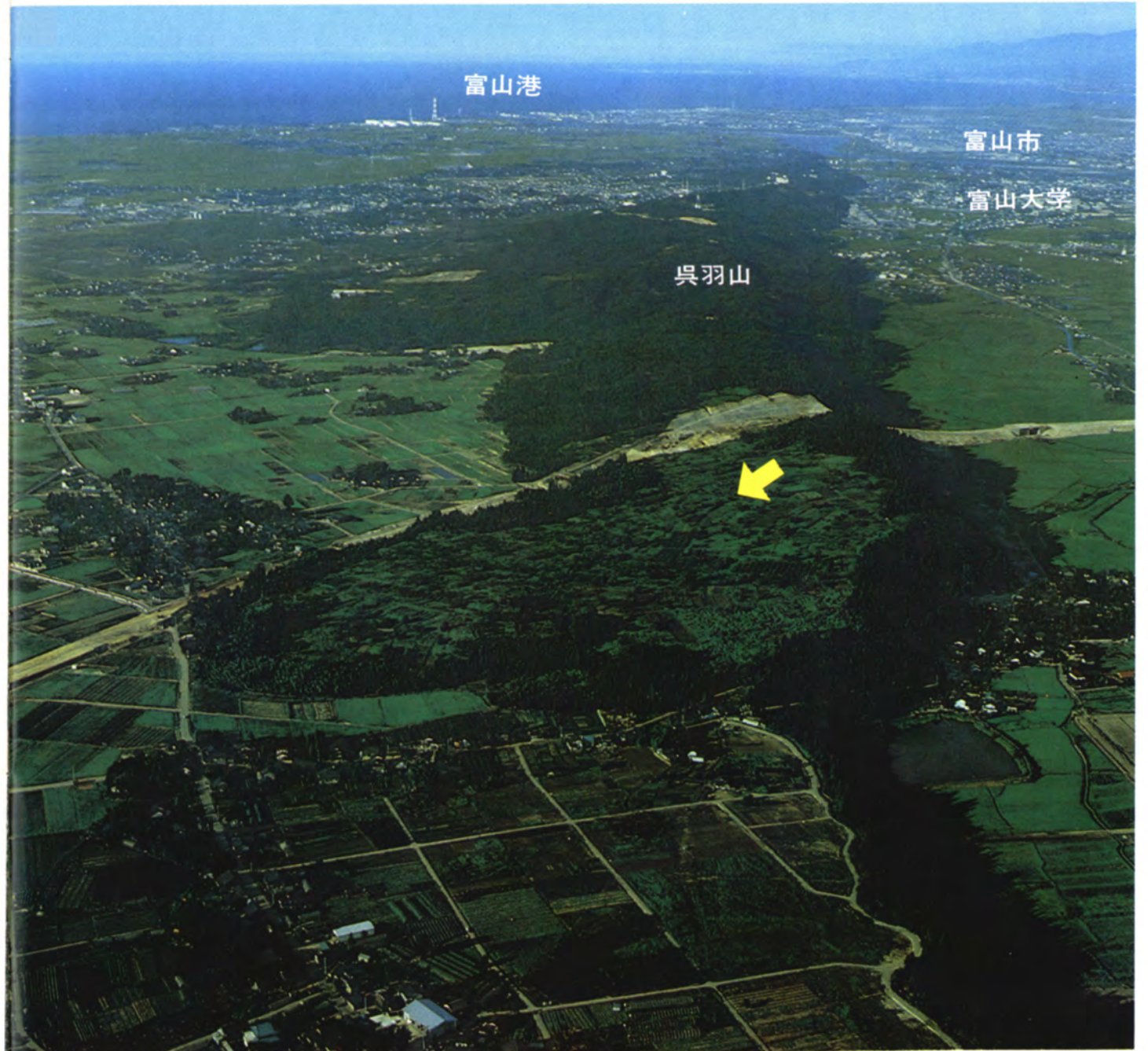
県医師会と県歯科医師会の協力での辺地の健康診断は大へん好評—写真は動く総合病院での診察—(利賀村)

✧ 国立富山医科薬科大学が開学

日本海時代に向って雄飛し、豊かで住みよい地域社会を目標とする富山県として、その生活の原動力となる健康の保持こそ何よりも肝要とするところである。

こうした基本的考え方から医療機関の整備充実に努めてきた富山県に、このたび東洋治療医学と西洋近代医学の両面をもつ、全国初の国立富山医科薬科大学が開学する。

県人の待望久しかったこの快挙は、これからの富山県の生活環境をより一層充実してくれることになる。



国立富山医科薬科大学の開学は10月に決まり 県民多年の念願は実る (⇒印は呉羽丘陵の建設予定地)

※ 住みよい環境を

美しい水・澄んだ空・豊かな緑に包まれた住みよい環境の中で、県民が安定した生活ができるようにすることは何よりも優先する施策でなければならない。総需要抑制という厳しい背景の中で、物価の急騰をおさえ、あらゆる公害をなくし、適地産業の振興と交通網の整備、住宅の確保、自然の保護と利用…など住みよい富山県をつくるきめ細い施策が続けられる。



山村地域の道路網を整備して地域住民の生活安定を
— 梨谷トンネル開通(平村) —



10年目を迎えた緑と太陽の街 太閤山団地



交通安全に初の試みとして 富山市西町に歩行者が自由に横断できるスクランブル交差点誕生



家計をあずかるとあって物価安定にするどい要望の昨今のく知事と語る婦人のつどい

※豊富な水 美しい自然を有効に

豊かな水をエネルギーとして有効に利用しようと、白岩川・利賀川のダムが完成。子撫川・角川そして熊野川とダム建設が急がれている。一方自然環境保全を最優先に考えながらも、自然を愛し、自然に親しむために県民公園などの整備が急がれている。



完成した白岩川ダムは県下初のロックフィルダム



こどもの国 野鳥の森 県民ゴルフ場 保健休養林 サイクリングロードなどだれでも利用できる楽しい県民公園
(写真はA地区のこどもの国ゾーン完成模型)

愛と繁栄

富山県に繁栄をもたらす

※観光とやまの整備着々

日本の屋根立山連峰をもつ富山県は、この立山を中心に豊富な有形無形の観光資源をもつ。高速交通の発達や余暇利用が増えてくるに従い、観光やレクリエーションの需要は一層高まってくる。豊かな自然を背景とした広域観光事業を推進し、観光客の誘致を強化しなければならない。



かつては秘境の地として知られた五カ山も 今は観光地として脚光を浴び自然のたたずまいをそのままに伝える一相倉合掌集落



北陸自動車道小杉—富山間工事も急ピッチで進められている（神通川附近）



小杉—砺波—小矢部—金沢東へと一部開通した北陸自動車道（小矢部県境附近）



国道8号線の交通渋滞緩和と 富山・高岡新産業都市圏輸送量増大 そして沿道地域の開発促進など 多目的な県民待望の富山・高岡バイパスは全線2車線が開通

✧ 経済発展のカギ 基幹交通網整備

北陸自動車道が隣県石川とつながりいよいよハイウェー時代は動き出した。見通しがついた北陸新幹線の着工により、富山県経済は急速に飛躍しようとしている。

基幹交通網の整備は県民生活に大きく寄与する問題であり、急務である。

✧ 調和ある豊かな生活を

インフレと不況という、かつてない日本経済状況から、県内の諸産業にも大きな影響が出ている。しかし、県などの真剣な指導や援助態勢を背景に、さまざまな環境と調和のとれる豊かな経済へと、商工業関係者の努力はめざましい。



中小企業をとりまく課題の多い時だけに 昨年の一中小企業庁の富山県開催は難局打開の一助となった



高付加価値型転換をはかる工業 対岸諸国との交易促進など富山新港のもつ役割は大きい

✧うまい米・新鮮な魚

優良米の生産県、新鮮で豊富な食糧供給県として、生産意欲が高まる富山県の第一次産業にける諸施策の振興はめざましい。



良質で収量の多い米をと研究を重ねる農業試験場



海の幸求めて網を引く富山湾の沿岸魚業 —生地沖—

✧私たちを守ってくれる森林

酸素を放出して空気を清め、小鳥やけものたちの住み家となり、すぐれた「いこい」の場を提供し、水を貯え供給する水源となり、災害から郷土を守り、建築材やパルプとなる森林。林業の施策は県民生活に与える影響が大きいだけに関係者の理解と協力で一層推進される。



立山の麗美女平は 立山杉やブナの原始林で千古のたたずまいを今に残している
なおこの美女平から山麓を一望するところが一大レクリエーション基地となる日は近い

愛と繁栄

若い世代を育てる

青少年みずから未来を開拓することを自覚し、日々希望に満ち満ちて、その生活を充実したものにする。そして社会の発展のために積極的に努力する。そのための指導や援助は、自治体はもちろん県民すべてが負うべき責務である。

青少年が自然に親しみ創造力を養う場〈青年の山〉が福光町刀利に開所し 活用されている



知事と若者の談笑の中に 富山県の現状をふまえた将来の姿が脈々と浮きぼりされていく (黒部青少年の家で)



〈コイのように伸び伸びと…〉と中田知事からおみやげをもらってはしゃぐ良い子たち（子供の日に）

✧ 健全な心身を

急激に変わってゆく社会に若い世代が対応してゆくためには、教育の内容、環境を充実して、心身ともに健全で創造性豊かな人間性の育成に努めなければならない。

元気な子供たちは遊びの中で人間性を育くむ



※県民ひとり1スポーツを

県民が健康で明るい生活を築くためにスポーツを振興しようと、施設や広場の開放、そして整備充実がすすめられている。



県内サイクリングロード計画は着々実行され 自転車人口は急増



※あすの希望を

富山県のあすの希望、それはかわいい幼児や少年少女である。明るく、すこやかに、のびのびと、なんのわだかまりもなく元気に、勉強に遊びに専念できることこそ最高である。そうした環境をつくるための新しい時代に即応した計画は推進されている。



県内初の少年施設
〈吳羽少年自然の家〉オープン



療養しながら勉強できる
県立ふるさと養護学校

※世界をこの目で 友情をこの手で

県内の若者が、研修を通じて、団体生活の規律と社会的連帯感を身につけ、日本から離れて国際感覚を体得する機会としての富山県青年の船は、県民の大きな期待する企画である。



第4回富山県青年の船はブラジル・アルゼンチン・ペルーを訪ねた
—富山県移民団の大歓迎を受ける団員たち—

立山に美と力と友情と 会期 昭和51年2月14日(土)—17日(火) 4日間

第31回国民体育大会冬季大会スキー競技会は、昭和51年2月富山県大山町極楽坂スキー場・粟巣野スキー場で開催される。昭和33年のあの国体に向けた県民全体の情熱と歓迎を、今一度傾けて全国に富山の名を響かせよう。

成功させよう おおやま国体



国体では日本一と折紙がついたジャンプ台が完成し各競技が一目でみることができるという特徴のある極楽坂スキー場



豪快な競技に汗する選手のための食事の献立
そのカロリーなど幾度か検討されていく



No.5

グラフみんなの県政



■発行／昭和50年4月■編集／富山県県民課■印刷／富山スガキ株式会社